

平成29年3月19日（日） 北九州市児童文化科学館

午前13:40より北九州市児童文化科学館で電波クラブの最終講義として、フォックスハンティングで遊ぶ為に協力員として参加しました。送信機を狐に例えて公園の見つかりにくい、どこかに隠します。それを小学生ハンターが受信機と電波クラブで自作したアンテナを使い、狐を探す競技です。小学生が、うろうろして探す姿が滑稽でした。狐が2台あり、それも1分送信30秒休止なので、近くまで来ていても、ちょうど送信の時間が切れて、もう一方が送信中であれば、そちらに気が回り、5mの所まで来てもそちらに向かってしまいます。惜しかったなど、気の毒に思いました。それでも早い人は15分で、それでも30分以内に全員が見つけたので、すごいと感じました。大変楽しかったそうです。

